

2025年度長期脱炭素電源オークションの落札について

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：加藤 英彰）は、本日、電力広域的運営推進機関が実施する2025年度長期脱炭素電源オークションの結果が公表され、Jパワーの大間原子力発電所（落札容量 138.1万kW）が落札したことをお知らせします。

長期脱炭素電源オークションは、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて脱炭素電源への新規投資を促すために、発電事業者の長期的な投資回収予見性を確保することを目的に導入された入札制度です。

Jパワーは、本制度を通じて、[J-POWER“BLUE MISSION 2050”](#)で掲げるカーボンニュートラルの実現に向け、脱炭素電源である原子力発電を長期にわたり活用していきます。引き続き安全確保を最優先に、大間原子力発電所計画に取り組んでいきます。

<参考：長期脱炭素オークション約定結果（2025年度）>

[容量市場 長期脱炭素電源オークション約定結果（応札年度：2025年度）の公表について | 電力広域的運営推進機関](#)

以 上